



出雲日御碕 手ぶらdeピクニックリニューアル

昨年大好評だった、ランチボックス付きの、“りらくすちえあプラン”の他に、今年は食事なしでピクニックセットのみレンタルできる“らくちんプラン”が新登場！手ぶらで日御碕に来てピクニックができちゃいます！



らくちんプラン 料金1,000円/1セット

セット内容

- ・レジャーシート1枚
 - ・ミニテーブル 1個
 - ・ミニチェア 4個
 - ・ブランケット(シーズンのみ)
 - ・ごみ袋(ゴミはビジターセンターで回収します)
- 予約優先、空きがあれば当日利用OKです。



らくちんプランイメージ

りらくすちえあプラン 料金2,000円/1名

セット内容

- ・折り畳みハンモック または デッキチェア
- ・ランチボックス
- ・ミニテーブル
- ・ワゴン(運搬用)
- ・ごみ袋(ゴミはビジターセンターで回収します)



らくちんプランセット内容



りらくすちえあプランイメージ

りらくすちえあプランのランチボックスは、ぐるめ幸洋特製フィッシュサンド！旬のお魚をフライにして、たっぷりの野菜と一緒に、はさみました。



2023年4月号

日御碕ビジターセンター
0853-54-5400

ピクニック
予約詳細は
こちらから
→



日本遺産ガイドスキルアップ 研修会が開催されました

3月18日(土)日御碕コミュニティセンターにて、日本遺産ガイドの研修会が開催されました。『日が沈む聖地出雲』として2017年4月に日本遺産に認定されてから6年目を迎え、ガイドの皆さんも一層レベルアップしてお客様をお迎えします。日御碕の定時ガイドや予約ガイドで皆様をお待ちしております。日御碕へお越しの際は、ぜひご利用ください。



日御碕予約ガイド

2023年4月1日ご利用分よりガイド料金とガイド対応人数が変更になります。



↑ 予約詳細は
こちらから

新 ガイド料 12名様まで ガイド1名6000円
13名以上 お客様1名あたり500円
ガイド1名につき最大20名様までご案内

旧 ガイド料 15名様まで ガイド1名6000円
16名様以上 ガイド1名5000円



日御碕定時ガイド

期間: 2023年4月～11月 毎週土・日・祝日
時間: 14時スタート (ガイド60分間)
料金: 無料
定員: 15名 (最少催行1名)
集合: 日御碕ビジターセンター 13:55
コース: 日御碕灯台～遊歩道・柏陵園～日御碕神社



↑ 詳細は
こちらから

ひの みさき 御碕 新聞

2023年4月号

日御碕ビジターセンター
0853-54-5400

出雲グランピングREUNA(レウナ)オープン

3月19日(日)日御碕地区に新たなグランピング施設がオープンしました。場所はカモメ荘跡地の静かな高台です。前日の18日には地元公開もされました。



グランピングとは・・・グラマラス(魅惑的な)とキャンピングを掛け合わせた造語です。

ミサキどっとComeポストカード限定価格販売

出雲日御碕灯台の初点灯から120年周年を記念してひのみさきポストカード(5枚セット)を通常価格500円を、**期間限定価格120円**で販売します。期間は2023年4月1日(土)～11月30日(木)



【販売場所】

- 日御碕ビジターセンター
- 神門通りおもてなしステーション



夢の森うさぎ キャンプ村 リニューアルオープン！

2023年4月17日(月)出雲市の^{うさぎ}鵜鷺地区にあるキャンプ場“出雲市うさぎ森林公園”が新しく生まれ変わります。コテージの内装や、備品は無印良品とイケアで揃え、5棟それぞれ違った雰囲気。予約はモンベルホームページからオンライン申込が可能となります。今後は出雲観光協会が運営しますのでどうぞよろしくお願いいたします。



うさぎ地区で
ほっこりいなか時間
海と山に囲まれた豊かな自然の中で
過ごし方に合わせた5種の
コテージとキャンプサイトを
備えています。



この村は気さくなスタッフをはじめ、地域の方々と共に「なんだか懐かしくのんびりとした」いなか風サービスの提供ができる施設を目指しています。この小さな、のどかな村で“住む”という感覚をお楽しみください。

新しいホームページ



予約サイト



日御碕イズモサンショウウオ生息地

日御碕に生息している“イズモサンショウウオ”は、カエルと同じ両生類で、子供(幼生)の頃は水中で暮らし、大人(成体)になると陸上で生活します。体長は12～13cmになります。12～2月に卵を産み、6月頃に4cmほどの幼生となりますが、成長して、上陸するのは僅かな数です。夜行性の為、日中は地中でじっとしていますが、雨の日には歩き回ることもあります。日御碕灯台のすぐそばに、ひっそりとすみかを作っています。昭和62年に島根県のみんなで守る郷土の自然に選定された時は、カスミサンショウウオとされていましたが、近年の調査/研究により新種である事が判り、令和3年9月に名称が変更されました。



写真は過去の調査の様子

現在は、ミサキどっとComeがイズモサンショウウオの住みやすい環境を守る活動を継承されており、定期的に生態調査をされています。3月に行われた調査では、卵から孵化したばかりとおもわれる幼体が数匹確認できました。(体長20～13mm)